

よりそ

Side by Side



第29号

編集責任：筒井

編集担当者 三好・筒井・星野(ペコ)

6/1(土) 天気 曇り

気温 8.5/14℃

降水確率 0%

20℃

もうすぐ晴れるよ

5/31(火)の宿泊：158人、活動：169人

感謝の気持ちは一生忘れない。

茨城県取手市 小松綾子さん

3月11日当日、私はフィリピン滞在中であった。

東北で地震があったと電話があり、「いつも東北でよくある地震なんだらうなあ」と少しの感覚でしかなかった。友人宅でインターネット越しに地震の状況を見てみた。予想以上の状況、日本はパニックだった。私は、岩手県釜石市出身、インターネットから見る自分の故郷の姿を見て、ただただ涙が出るばかりだった。

世界中のみなさんが応援、支援をしてくださっているのに、被災地出身の自分が何もできない無力さ、歯がゆい気持ち、いたたまれない毎日を過ごすだけでした。

何か自分にできることはないかと、パソコンの前にガジリつき片端から調べてみた。それが遠野まごころネットとの出会いだった。仕事の都合をつけ、5月21日 ちと東北に戻ってきた。

現場1日目、私が生まれ8年間育った2つ隣町のお宅のお牛依いよさせてもらった。そのお宅に行く途中、住んでいた家、よく買いに行った駄菓子屋さん、誕生日に買ってもらったケーキ屋さん、みんな津波で何が何だかわからなくなっていた。

三十数年前、いつも遊んでいた釜石製鉄所の空地にアパートが建てられていく様子を見ていた建物もグチャグチャになっていた。何度か、その場所を通ったが、次に通る時、明日にはあの当時に戻って欲しい、夢であって欲しい、と思うばかりで、未だに受け入れられない自分がいる。

でも日本中から世界中から手を差し伸べてくださる

方々へ感謝の気持ちは一生忘れてはいけない、と遠野まごころネットにお世話になり、更に強く思いながら、少しでも生まれ故郷が、東北があの時に戻りお牛依いよしていきたい。最後に、いろいろな所で東北のために協力して下さるたくさんの方々、本当に、本当にありがとうございます。(おわり)

行き先表示は、簡略化できませんか？

帰る間際の一人のボランティアのオの声「初めて来た者にとって、例えば、釜石・箱崎宝来館 20名募集というも、なかなか覚えられません。割り当てをする何人の人にとっては、地名・施設名・募集名の方がポイントと来るのでしょうか。そこで釜石・箱崎宝来館は、K-1、釜石・箱崎白浜はK-2とする。“K-1は20名募集です”“K-2は18名です”と覚えやすいのではないのでしょうか。バスに乗ってから隊長さん・班長さんが場所の説明、活動内容の説明をされたらどうでしょうか。宝来館、白浜が完了したら、次の場所をK-3、K-4...とされたらいいかかでしょうか」と言います。

エピソード?! 火警音と喧嘩

夜中にトイレに起きる時がある。体育館では、日によると、大きな音が17の時、37の時とある。何かわかります。ある夜中、入口近くで喧嘩が起きた。「エッ?! こんな夜中に?」しかし、よく耳を凝らすと一瞬しかと聞こえない。ははは、寝言だよね? 7:30にとか、あつたのよか?

★炊事台に天幕屋根設置!! 炊事用=台の机の上に天幕の屋根がつけました。多くのボランティアの方々が食事を作ってくれており、雨の日は、傘を立てて炊事されていましてからとても嬉しいです。設置して下さる方に感謝!! 感謝!! (皆)

【おしらせ】

会議室で食事をしないこと、シャワー・トイレはみんな使えます。15分の時間を守りましょう。



カット：みなと いくみ (7/30)